腎臓内科

診療部長
診療科長
瀬田　公一

専門医資格等
- 日本腎臓学会　専門医・指導医
- 日本透析医学会　専門医・指導医
- 日本高血圧学会　専門医・指導医
- 日本内科学会　総合内科専門医・JMECCインストラクター
- 日本集中治療医学会　専門医
- 日本救急医学会ICLSインストラクター
- ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター
- 日本急性血液浄化学会認定指導者
- 京都大学医学博士
- 京都大学臨床教授
- 奈良県立医科大学非常勤講師
- 日本内科学会近畿地方会評議員
- 京都府医師会　勤務医部会幹事
- 伏見医師会　理事

専門分野
- 腎臓内科

得意疾患
- 高血圧、透析、急性血液浄化、常染色体優性多発性嚢胞腎

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

	氏　　名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医　　師	小泉　　三輝	日本腎臓学会　専門医・指導医 日本透析学会　専門医・指導医 日本集中治療医学会　専門医 日本内科学会　総合内科専門医・JMECCインストラクター 日本急性血液浄化学会　認定指導医	腎臓内科	透析、急性血液浄化
医　　師	髙折　　光司	日本腎臓学会　専門医 日本透析学会　専門医・指導医 日本内科学会　総合内科専門医 日本プライマリ・ケア連合学会　プライマリ・ケア認定医・指導医 京都大学医学博士	腎臓内科	透析、急性血液浄化
医　　師	平井　　大輔	日本内科学会　認定内科医	腎臓内科	透析
医　　師	上田　　直子	日本内科学会　認定内科医	腎臓内科	透析
専　攻　医	河合　悠里子		腎臓内科	透析

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本腎臓学会研修施設 日本透析医学会認定施設 日本急性血液浄化学会認定指定施設

1. 積極的に腎生検を行い、早ければ翌日には診断がつく体制を取っている
2. 血液透析だけでなく、血漿交換や持続血液ろ過透析など急性血液浄化に対応できる
3. 腹膜透析も多く導入している
4. 学会発表・論文執筆・臨床研究を積極的に行っている

□ 主な対象疾患

急性腎不全、慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、急速進行性糸球体腎炎、多発性嚢胞腎、Gitelman症候群、高血圧症

□ 診療（業務）内容

1. 慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群などに対して腎生検を行い、その結果に基づいて治療を行っている。
2. 保存期腎不全に対し、血圧管理を始めとした腎保護療法を行い、末期腎不全への進行を抑制できるようにしている。
3. 末期腎不全に陥った場合、腎移植・腹膜透析・血液透析の3つの選択肢を提示し、患者に合った治療を提供している。

□ 診療実績

	2019年度	2020年度
入院患者数/日（人）	15.0	10.9
平均在院日数（日）	12.3	10.0
外来患者数/日（人）	29.7	25.2
紹介患者数（地域連携）（人）	310	221
腎生検数（人）	66	71

□人工腎件数

	2019年度	2020年度
血液浄化療法件数（延べ人数）	2468	1920
血液透析導入患者数（人）	45	43
腹膜透析導入患者数（人）	15	5

□腎生検診断一覧（2020年度）

IgA腎症	21例	アミロイドーシス	1例
膜性腎症	10例	抗GBM抗体腎炎	1例
腎硬化症	8例	紫斑病性腎炎	1例
微小変化型ネフローゼ	6例	FGS	1例
半月体形成性腎炎	5例	Minor glomerular abnormality	1例
間質性腎炎	4例	TMA	1例
ループス腎炎	3例	多発性骨髄腫	1例
膜性増殖性糸球体腎炎	3例	Alport症候群	1例
肥満関連腎症	2例	糖尿病性腎症	1例

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

分類 (国際学会もしくは国内学会)	発表学会	演題名 等	演者（当院）	開催地	発表年月日
国内学会発表	伏見内分泌代謝ネットワーク第33回連携の会	これからの糖尿病性腎臓病治療	瀬田 公一	京都	2020/7/16
国内学会発表	下京西部医師会生涯教育講演会　第1回病診連携講演会	多発性膿疱腎のすべて	瀬田 公一	京都	2020/9/17
国内学会発表	第6回ADPKDフォーラム	これからのADPKD診療	瀬田 公一	Web	2020/10/8
国内学会発表	第50回日本腎臓学会西部学術大会	アデニンホスホリボシルトランスフェラーゼ（APRT）欠損症の一例	上田 直子	WEB開催で抄録のみ	2020/10/16,10/17
国内学会発表	第74回国立病院総合医学会	座長シンポジウム患者・家族を支える入退院支援	瀬田 公一	Web	2020/10/17
国内学会発表	第42回伏見糖尿病研究会Webセミナー	腎臓内科医が考えるSGLT2阻害剤の治療戦略	瀬田 公一	Web	2020/10/22
国内学会発表	第20回伏見CKD医療連携の会	AKIとCKDの深〜い関係	高折 光司	京都	2020/10/24
国内学会発表	第20回伏見CKD医療連携の会	アンケート結果と改訂版について	上田 直子	京都	2020/10/24
国内学会発表	第20回伏見CKD医療連携の会	重症COVID19透析患者の経験	平井 大輔	京都	2020/10/24
国内学会発表	日本集中治療医学会第4回関西支部学術集会	維持血液透析中でCOVID-19に感染した患者にfavipiravirを投与した1例	平井 大輔, 中田 康貴, 山下 大輔, 河合 悠里子, 上田 直子, 高折 光司, 小泉 三輝, 田中 博之, 寺嶋 真理子, 別府 賢, 関本 裕美, 本田 芳久, 笹橋 望, 瀬田 公一	Web	2020/10/31
国内学会発表	Kidney Online Seminar in 伏見	高カリウム血症治療の実際と新規薬剤への期待座長	瀬田 公一	京都 Web	2020/11/19
国内学会発表	第14回伏見薬薬連携協議会	なぜミネラルコルチコイド受容体をブロックするといいのか？	瀬田 公一	Web	2020/12/10
国内学会発表	Otsuka Nephrology　WEB Seminar	座長	望月 俊雄	Web	2021/2/5
国内学会発表	第40回京都透析医会学術集会	血液透析を受けているCOVID-19患者にファビピラビルを投与した1例	平井 大輔, 中田 康貴, 山下 大輔, 河合 悠里子, 上田 直子, 高折 光司, 小泉 三輝, 田中 博之, 寺嶋 真理子, 別府 賢, 関本 裕美, 本田 芳久, 笹橋 望, 瀬田 公一	Web	2021/2/14
国内学会発表	第14回京都腎病理カンファレンス	尿細管拡張・円柱形成が目立ったIgA腎症の1例	高折 光司, 河合 悠里子, 上田 直子, 平井 大輔, 小泉 三輝, 瀬田 公一	京都	2021/3/11

□ 投稿論文など

分類	著者（当院）	タイトル	著書・雑誌名	巻	号	ページ	発行年月	論文種類	出版社
英文	小玉 美幸, 平井 大輔, 辻 誠士郎, 沈 載紀, 小泉 三輝, 瀬田 公一, 八幡 兼成	Successful sodium level correction with a 3% saline bolus before intermittent hemodialysis for a patient with severe hyponatremia accompanied with acute kidney injury	Internal medicine.				in press	原著論文	
英文	平井 大輔, 山下 大輔, 瀬田 公一	Favipiravir for COVID-19 in a Patient on Hemodialysis	American Journal of Kidney Diseases	77	1	153–154	2021/1	原著論文以外	